

※聴講無料、参加自由

主催 一般社団法人日中健康寿命促進協会、後援 ウェルネスフードジャパン実行委員会
一般社団法人日中健康寿命促進協会 設立記念シンポジウム
「健康寿命を礎に、日中連携の健康ビジネスの創出へ向けて」

日時 2019年7月4日(木) 14:00~16:00 (13:30より開場)

場所 パシフィコ横浜 ハーバーラウンジA

概要 (背景と目的)

日本同様に、中国においても健康寿命の延伸に向け、メタボリックシンドロームを主に未病対策が急がれる。また日本同等に、食品業界を中心にした健康産業も急成長すると見込まれる。今後、日中両国間で「健康寿命」というソフト面の課題を共有し、そこに集う企業・地域・大学の交流によって課題を解決するビジネスが創出されていくことに期待が高まっている。日中健康寿命促進協会は、「健康寿命」を礎にした日中両国の未来を広く明るく照らす灯台となり、持続可能な社会の実現に向けた活動をはじめている。今回、日中の共創互恵による事業構想と共存共栄のビジネスのあり方を提案する。

内容 (プログラム)

- (1) 「日中健康寿命促進協会について」 (10分)
一般社団法人日中健康寿命促進協会事務局より
- (2) 講演①「共創互恵の日中健康ビジネスの構想」 (30分)
一般社団法人日中健康寿命促進協会日本代表理事 西根英一
- (3) 講演②「共存共栄の日中健康ビジネスの戦略」 (30分)
一般社団法人日中健康寿命促進協会中国代表理事 莫邦富 (モー・バンフ)
- (4) パネルディスカッション「職域・地域・学域で求められる日中健康ビジネス」 (50分)
ファシリテーター 西根英一

パネリスト

- ・西村典芳 神戸山手大学教授(日本ウエルネスウォーキング協会会長、日本ウエルネス学会理事)
- ・石塚大輔 スポーツデータバンク株式会社取締役(一般社団法人日本ジュニアスポーツクラブ事務局長)
- ・瀧本陽介 株式会社ヘルスケアシステムズ代表取締役
- ・甲斐元虎 チャートウエルヘルスケア株式会社会長(廈門大学ライフサイエンス学院客員教授、上海健康医学院客員教授、NPO 国際智慧医療産業協会理事長)
- ・花高 凌 株式会社 HQCTOKYO 代表取締役

媒体取材

ヘルスビジネスマガジン社、ヘルスブレイン、食品産業新聞、ウェルネスニュースグループ、食品化学新聞社、日本食糧新聞社 他

※マスメディアならびに業界専門メディアの取材については、事前に協会事務局宛「7月4日シンポジウム取材」と題し、メールにてご連絡ください。info@jpcn-hp.org

※中国メディアでは、協会設立のニュースが高い期待を持ってテレビ番組、新聞記事にて報道されています。

ニュース映像

<http://www.laiwumedia.com/m/view.php?aid=11051&from=groupmessage&isappinstall>
[ed](#)

登壇者情報

<http://www.healthcarebiz.jp/>

<http://www.mo-office.jp/>

<https://www.facebook.com/helthtourism.lab/>

<http://www.s-databank.com/>

<https://hc-sys.com/>

<http://www.chartwell.co.jp/>

<https://www.hqc-tokyo.com>